

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：12/14～12/18

## ・12/14(月)

山本キャスター復帰、小池都知事生出演などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、小池都知事生出演については他の放送日との併せての評価が必要と考えられるものでした。なお、山本キャスター復帰、小池都知事生出演については検証者の所感を記しました。

## ・12/15(火)

コロナと GoTo、医療費窓口負担について閣議決定、河井事件、選択的夫婦別姓、アメリカ大統領などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、コロナと GoTo については他の放送日との併せての評価が必要と考えられるものでした。

## ・12/16(水)

GoTo 中止、コロナと外国人などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、GoTo 中止については他の放送日と併せての評価が必要と考えられるものでした、またコロナと外国人については放送法の観点からはやや不十分と考えられるものでした。なお、GoTo 中止、コロナと外国人については検証者の所感を記しました。

## ・12/17(木)

コロナの感染者、桜を見る会、二階派の忘年会中止、菅総理が夜会合を見合わせなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、コロナの感染者については他の放送日との比較が必要と考えられるものでした。また、コロナの感染者および桜を見る会については検証者の所感を記しました。

## ・12/18(金)

コロナ感染、調布市の道路陥没、ミサイル防衛システム、桜を見る会、NTT ドコモが大容量プランでも値下げ発表などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、コロナ感染については他の放送日との比較が必要と考えられるものでした。また、コロナ感染およびミサイル防衛システムについては検証者の所感を記しました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年12月14日
出演者：星浩、小川彩佳、村瀬健介、山本恵里伽、石井大裕 小池百合子（東京都知事）、高橋尚子		
検証テーマ：山本キャスター復帰、小池都知事生出演		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山本キャスター復帰</li> <li>・小池都知事生出演</li> <li>・池袋暴走事故で弁護側が改めて無罪を主張</li> <li>・ファミマにメルカリポスト設置</li> <li>・はやぶさ2号が持ち帰ったカプセルから黒い粒子</li> <li>・鬼滅が歴代最速で興行収入300億円</li> <li>・浅香光代さん死去</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山本キャスター復帰：結論→特に問題なし 山本キャスターの復帰について以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。</li> </ul> <p>"小川彩佳「こんばんは、NEWS23です、トップニュースをお伝えする前にまず、山本キャスターがスタジオに帰ってきました。おかえりなさい。」</p> <p>山本恵里伽「はい、ただいま戻りました。皆さんこんばんは、新型コロナウイルスに感染してから番組を2週間お休みしてしまっていて、今日から復帰となりました。食べ物であったり飲み物、お茶などの匂いを感じないということで最初に異変を感じたんですけれども、保健所や医療機関の指導のもとで自宅療養を続けていました。そして先週末に復帰に支障はないという診断をいただきました。幸い今も日常生活は問題なく過ごせています。こうして日々、新型コロナウイルスをお伝えする立場として、今回の経験を番組に活かしていきたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。」</p> <p>小川彩佳「待ってました、改めてよろしくお願いいたします。」</p> <p>山本恵里伽「お願いいたします。」</p> <p>このトピックについて当てられた時間は57秒で放送法上は特に問題は見られなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小池都知事生出演：結論→他の放送日との比較が必要 小川キャスターの「さてまず最初にお伝えするニュースです。新型コロナ対策を巡って今日、大きな方針転換がありました。今夜政府はGoToトラベルについて今月28日から来年の1月11日まで全国一斉に一時停止すると発表しました。このあと小池知事に生出演していただきまして、これまでの国との交渉、調整の経緯について具体的にお話を伺っていきます。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</li> </ul> <p>"ナレ「今夜九時頃、東京銀座、菅総理は自民党の二階幹事長らとステーキ会食を行っていました。」</p>		

長谷川亮（報告）「午後 9 時を回りました、今、二回幹事長との会食を終えた菅総理が出てきました。」

ナレ「そのおよそ 3 時間前、」

菅義偉（首相）「今月 28 日から来月 11 日までの措置として GoTo トラベルを全国一斉に一時停止することとします。」

ナレ「菅総理は GoTo トラベルを全国一斉に一時停止すると発表。」

菅義偉「年末年始にかけてこれ以上の感染拡大を食い止め、医療機関などのご負担を軽減し、皆さんの落ち着いた年明けを迎えることができるよう、最大限の対策を講ずることとします。」 "

"ナレ「また、医療機関への支援として派遣される医師や看護師への支援学も倍増すると表明しました。」

テロップ「街の人は」

村瀬健介「全国一律で一時停止するというように発表したんですけども。」

街の声 A「あそうなんですか、知らなかった。」

街の声 B「ちょっと遅すぎかなって思いますね、感染広がったタイミングで止めてしまって結局意味ないのかなと思います。」

街の声 C「いずれにしろ、私はこうなるとは思っていたので、あんまり驚かない。」 "

"菅義偉（11 日ニコニコ生放送）「皆さんこんにちは、ガスーです。」

ナレ「先週金曜尾、菅総理は GoTo トラベルの見直しに打ちて否定的な考えを示していました。」

菅義偉（11 日ニコニコ生放送）「そこは考えていません、考えていないというより、今日提言を受けたわけですから、2,3 日の間に調整をして次の対策を進めていく、まあそういうふうに思っています"

"ナレ「それが、週が開けて一転。」

菅義偉「年末年始、集中的に対応できる、そういうチャンスだ、そういう思いの中で私自身判断しました。」 "

"ナレ「全国展開するホテルチェーンの社長は困惑を隠せません。」

三浦孝司（ホテルテトラ）「ホテル業界にとってはこれはもう大変なことになると思います。東京札幌以外のところにはほぼ予約で一杯になっていたんですけども GoTo が使えなかったなということでキャンセルになるとすると相当大きな痛手になる、ホテル側も相当混乱するし、後ろ向きの混乱あるので、辛いですね。」

ナレ「都内の旅行業者も。」

春樹和也（旅行会社アドベンチャー）「18 時半の発表があって、そのカスタマーサポート、はてにはですね、お客様からひっきりなしの問い合わせを頂いているような状態です、札幌除外であったりとか、65 歳以上、基礎疾患のある方の除外っていうようなちょっと細かく区切られてですね、だけど停止になっていく、結構現場としてはだいぶん対応が大変だった。」 "

ナレ「今夜、赤羽国土交通大臣は今月 24 日までにキャンセルとした場合、無料とする方針を明らかにしました。全国では 28 日から一時停止となりますが、東京都と名古屋市はこれに先立って明後日以降順次 GoTo が利用停止となります。」

小池百合子（東京都知事）「危機管理の要諦というのは大きく構えて、そして集中的にということ、小出し、とか兵力の逐次投入はしないということがポイントになるかと思います。」

"ナレ「浅草では、」

専門学生 D「ちょっと判断が遅い気がしますよね、しっかり停止してまた感染者が落ち着いてから、そのみんな

で行けばいいじゃないですか。」

店主 E 「我々もう結局経済もちろん大変ですけどね、やっぱり先に感染を何しろ止めていただかないと、それから先に進めないと思うんですね。」

ナレ「観光スポットを回る人力車、10月に東京が GoTo に追加されたことで客は倍増、しかし、今回の一時停止で先行きが見えなくなると話します。」

加藤隼人（時代屋）「週末に関しては GoTo 入る前は本当にひどい時は一見も走れないなんてのもありましたけれども正直な気持ちを言うと除外になってほしくないですけども、なったらなったらで頑張るしかないかなというところですね。」 "

"村瀬健介（報告）「こちらのホテルでは宿泊客の 9 割以上が GoTo トラベルの利用者だということなんです。」

ナレ「スカイツリーが一望できるこちらのホテル、最近になって客室の稼働率も 8 割から 9 割まで上昇していたといいます。」

池田真（浅草ビューホテル支配人）「年末年始は浅草という土地柄もありますけれども、非常に多くのお客様がいらっしゃると思いますので、時期的に非常に痛いですが、その分のキャンセルの保障と、東京が除外された期間の後の延長とか、そういった部分はいただければいただきたいですね。」 "

"ナレ「今日、東京で新たに確認された感染者は 305 人、重症者は昨日から 3 人増えて 73 人になり、緊急事態宣言解除後、最多となりました。全国では今日、1681 人の感染が確認されました。死者は 47 人と先週火曜と並んで過去最多となりました。政府が感染拡大を抑えるため GoTo の一時停止に加え、打ち出したのが。」

菅義偉「営業時間の時間短縮はさらに延長をお願いせざるを得ない状況です。」

ナレ「酒を提供する飲食店等への営業時間への短縮要請の延長です、小池知事は東京 23 区と多摩地域などの店に対し、今月 17 日まで午後 10 時までとなっている営業時間の短縮要請について年明けの 1 月 11 日まで延長すると明らかにしました。今回延長に応じた事業者には協力金としてこれまでの 40 万円に加えて、新たに 100 万円を支給するという事です、飲食店は。」

嵯峨完（おさかな本舗たいこ茶屋大将）「はっきり言ってどうにもならないです。スタッフも抱えていますしねえ、本当に困りますね。」

ナレ「現在、時短営業を行っているこちらの店では去年と比べ売上が 10 分の 1 に落ち込んでいるといいます。」

嵯峨完「いやあもう痛い一言ですね、一番稼げる時にまた時短営業せざるを得ないといえますとね、もう先行きが本当に不安です。」 "

ナレ「今日決まった一連の対策、これまで国と東京都の溝が顕になっていました。」

加藤勝信（官房長官）「都道府県知事が必要な施策を講じていくことを支援をしていきたいと考えております。」

小池百合子「もうあちらにお預けをしている状況なので国の判断をお待ちをするということでもあります。」

"ナレ「GoTo に関して国は感染状況をもっとも把握しているのは知事との立場、一方、小池知事は責任を持って判断すべきは国との立場でした。当初、一時停止の期限について、国は今月 25 日までとしましたが、都は来月 11 日まで求めていました。結局今回は都の言い分が通り、来月 11 日までとなりましたが双方からこんな不満が出ていました。」

都庁幹部「対策を小出しにするのは望ましくない、年末年始は全て控えるという方が伝わりやすい、

政権幹部「国が決めるといいながら国の言うことは聞かない、それが小池都知事のスタイルだ。」 "

VTR を受けて中継との間で以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「ここからは東京都の小池知事とつないでまいります、知事どうぞよろしくお願いたします、まずあの国が今月 28 日からの GoTo トラベルの一斉、全国一斉停止ということに今日踏み切りましたけれども、まずこの国の判断、菅総理も私の判断というふうに強調していましたが、この国の判断を知事はどのように受け止めますでしょうか。」

小池百合子「はい、あの、本日の時短とそしてまた GoTo トラベルについての国の判断、これは感染をいかにして抑えながらこの静かな穏やかな新年をみんなで迎えるか、そのための様々な制作をみんなで共有していこう、そういうきっかけになった、新たなきっかけになったという風に考えております、まああの今あの色々と開設が声ではいっていたようでありまして、今回その、私どもは 1 月 11 日まで、まあ時短の営業、飲食店の時短と、それから GoTo トラベルの停止といいますか自粛、これを提案させて頂いたわけでありまして、もう日曜日の段階からほぼこの東京都の案ということについては尊重するというふうに国の方から聞いていました、よってその特に都と揉めていたというよりは他の地域を全部まとめられなければ、政府でいらっしゃいますので、そう言った点でもご苦労があったのだらうと思います、そういった意味では今回、国民の皆さん、都民の皆さんとともにですね、感染症対策を一緒にやっていこうというまあそういう形ができたということは感染をこれからも拡大を防止していくという意味で大きな力になるという風に考えています。」

"小川彩佳「ただこれまで感染者が連日こう増え続けていて、医療の逼迫というのも伝えられてきている中で、ようやくという感覚をお持ちの方も多いのではないかなと思うんですが、これまで西村大臣とは具体的にどのようなやり取りをされていて、なぜ今このタイミングでこうして踏み込んだ判断ということにつながっていったんでしょうか。」

小池百合子「まあこれまで営業の時間を短縮してほしいということについては東京都では 12 月の 17 日までという形で区切らせていただいております、その前にですね都の方の専門家の医療の専門家の先生方から中々感染が高止まりしているというようなこと、それから医療提供体制についても今後、逼迫していく恐れがあるというような指摘を受けていました。よって 17 日以降、まあ 18 日からですね、どうするかという、都としても色々対策を考えていたということでありまして、その上で分科会の尾身先生を始めとする先生方の色んなご提案もこれあり、国の西村担当大臣や田村大臣と連携をとりながら、これまで考え方を共有をしてきた、すり合わせてきたということなんです。」

"星浩「ええ、知事お疲れ様です、あの、話は少し戻るんですけど、GoTo の経緯でですね、当初その北海道大阪は GoTo 見直しましょうということで、国とまあ早めに合意をして見直しに至った、東京の場合少しその国とのすれ違いがあってですね、GoTo の見直しが若干遅れたというふうに外形的には見えるんですけど、その点は反省点ありますか。」

小池百合子「そうですね、私どもの都のモニタリング会議の方で医療提供体制についてのこの分析などもずっと継続的に行ってきていただいたわけでありまして、そういった点で、むしろ重症化する方は高齢者が多い、ここの点を今後焦点を当てていこう、ということから国の方とこの高齢者と基礎疾患、あの持病のお有りの方についての GoTo トラベルについての自粛ということで話が進んだわけでありまして。このように色んな手を既に打っては来ていたと、一方でそのいわゆるプラトーと言いましょか台地にのようになってきているということから、今回このような形で歩調が合ったということだと認識しております。」

"星浩「今回のその一連の措置でですね、東京のその感染の拡大、それから重症者の増加というのは止まる、抑制される目処ってつくんでしょかね。」

小池百合子「そうですね、特に年末年始というのはまあ日本においても様々冬休みがあり、また、初詣などが挟まる、まあとても特別な時期なわけですが、一方で忘年会新年会のシーズンでもある、ある意味感染の拡大もするリスクも抱えている、そういう中でこれは本当に心苦しいわけでありますけれども、これを都民の皆さんにまた事業者の皆さんに控えていただくことによって、そしてまた人の流れというのが都だけではありません、全国で広がっているわけでありますので、こういう形で全国で停止というのは決断としては重いものがありますが、一方で感染症の拡大をですね、みんなで止めていこうというのを今一度確認をしながら進めるというのは重要だと思っています。」 "

"小川彩佳「あの 12 月 1 日に知事はその 65 歳以上の高齢の方と基礎疾患のある方に対して自粛の要請というのを国とあの合意して、あの発信してこられましたけれども、もっとその時に踏み込んだ発信をしておけばよかったですとか、これまで重症者だったり、感染者が増えてきていることについての都のトップとしての責任というのはどうお考えですか。」

小池百合子「はい、あの、ありとあらゆるこの策を総動員しながらここまでやってきております、また重症者についてはだいたい遅れて数字が上がってきてしまうということでございます。そういう点からあの重症者に対しての病床も 150 床から 200 床へとこの上げて来て、その体制については万全を期してきたところであります、またあの府中の方ですね、専用の病院も確保しております、またその前に東海大学の方から病院をまるごと提供していただくなどして、まあ医療提供体制を壊さないということを 3 つの柱、3 つの柱というのは亡くなる方を出さない、重症者を出さない、そしてまた医療提供体制を壊さない、とこの 3 つなんですけれども、その 3 つ目のところも対策を打ってきたということであります。」 "

"小川彩佳「今の話にもつながってくるんですけども、続いての VTR も知事と一緒に見ていきたいと思えます。山本さん。お願いします。」

山本恵里伽「はい、ここからは小池知事の肝煎りで開設された都立のコロナ専用病院についてです、明後日オープンを迎えますが、当初小池知事が 100 床としていた 3 分の 1 にも満たないベット数でのスタートとなるのです、どんな困難があったのか、準備作業に奮闘する現場を独自取材しました。」 "

上記のやり取りを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「東京都が運営する初めての新型コロナ専用病院の開設について 1 週間を切ったこの日、患者の受け入れを想定した予行演習が慌ただしく行われました。」

スタッフ A 「入院診療計画書出してもらっていい。」

スタッフ B 「チェックしちゃいましょうか、」

スタッフ C 「チェックと症状入れるのは知っていますよね、ここに例えば呼吸苦とか…」

ナレ「都の施設を改修した病棟にスタッフが入れたのはようやく今月になってから、小池知事の発表から 4 ヶ月が経とうとしていました。」

小池知事 (8 月 7 日定例会見) 「新型コロナウイルス感染症の専用病院をスタートすることといたしました。規模は約 100 床でございます。」 "

"ナレ「小池知事が発表した病院のベッド数は 100 床、しかし。」

城島未来（報告）「最終的に 100 床開けるということで、まだ使わないコチラのフロアも工事は完了していますが、中ではご覧のようにベッドなどまだはっていません、」

ナレ「当初、発表された 100 床の 3 分の 1 にも満たない、32 床からのスタート、背景には医療スタッフを集めることの難しさがあります。100 床のベッド、つまり 100 人の入院患者に対応するためには 10 人ほどの医師と 150 人ほどの看護師が必要とされます。ただ、今回集められたのは医師 3 人と看護師 48 人です。」

研修講師 D「これから仲間として働く皆さんのここで自己紹介皆さんは行っていただきましたのでそちらの方をさせていただきたいと思います。」

看護師 E「都立松沢病院から参りました」

看護師 F「都立駒込病院から来ました」

看護師 G「墨東病院の HU 病棟から来ました」

ナレ「看護師は 8 つの都立病院から集められましたが、どの病院にも余裕がありません。」

安谷屋由記子（神経病院看護師）「代わりに下の子達に頼んできているのでその子達の負担というのはたぶんすごくあるんですね『早く戻ってきてくれるとありがたいな』という風に言われています。」

田代みぎわ（広尾病院看護師）「うちの病棟も色んな病棟もやっぱり数は少ない中で二人から三人くらい出していますね、追加で何人もこれはしないので、なので、そこはちょっと厳しいよね、どうやって集めるのかな、と。」

”

”ナレ「コロナ患者も受け入れている総合病院から参加できたのは 19 人、29 人は小児総合医療センターと神経病院からの参加でほとんどの看護師は感染症の対応を経験したことがありません。」

木野洋佑（小児総合医療センター看護師）「コロナの患者さん、実際は見たことがないです、色んな所から来る人達とうまくやっていけるのかはすごく僕も不安なんですけれども。」

看護担当科長「それぞれいろんな病院からくるとルールも若干違ったりしますので、そこを統一化を図ると、みんなで取り組んでいければと思います。」

ナレ「研修中にはこんなやり取りも。」

看護師 H「やったことないことをいきなり患者さんにやらされるんですか、どういうコンセンサスを取っているんですか、それをお聞きしたいんですけれども。」

看護担当科長「やったことのないことあることというのが分かるようにしておいたほうが良いですかね、皆さんは、じゃあ技術チェックリストとか一回チェックしていただいて、それを持って回るようにしますか、そのほうがいいですかね。」

ナレ「病院によって道具も異なるため採血など初歩的な実務の練習も必要です。」

看護師 I「どうやってやるんですか。」

看護師 J「刺す、やる、抜く、やる、で次の取る。」

看護師 I「ええ、かっちょいい、持ち帰って練習したい。」

ナレ「研修はわずか二週間ほどの準備期間に急ピッチで進みました。」

看護部長「あの、士気が高いとかやる気に満ちていてみんな参加してくれているので、なんか良い看護だったりいい病棟づくりができるかなと思っています。」

看護師 K「人のために尽くす人でありたいっていう思いが一番にあって、今回、自分にできることは何なのかっ

ていうのを考えた時にやっぱりその気持が大切だな、」

ナレ「明後日から 32 人の患者を受け入れる体制を整えたコロナ専用病院、ただ都内の入院患者が 2000 人を超える中、さらなる病床の確保は至上命題です、当初発表された 100 床を運用できる医療スタッフは今後揃えられるのでしょうか。」 "

"記者「当初 100 床だったのが 32 床からのスタートでやはりあの医療メンバーを集めるのが大変難しいと思うんですが、そういうことも影響しているのかどうか。」

小池百合子「あの人が集まらないからというのではございません、で当初 32 というところから着実に始めていくということです。」

記者「100 床まで増やした時に医療スタッフの方を集められる、これの調整とかは進められているのでしょうか。」

小池百合子「はい、あの担当の者で進めているところです。」

ナレ「医療スタッフは集められると強調する小池知事、一方で都の幹部は。」

都の幹部「間違いなく人材集めは難しい、都立病院からスタッフを引き抜くことで地域の通常医療を圧迫するわけには行かない、知事はそのバランスをどうするつもりなのか。」

ナレ「小池知事の肝煎りで開設された都立では初めての新型コロナ専用病院、通常医療との両立が迫られる中で 100 床大勢に必要なスタッフを確保できる見通しはまだ立っていません。」 "

VTR を受けて中継との間で以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「新型コロナ専用病院、まずは 32 床でのスタートということに知事、なりますね。」

小池百合子「……あ、ご質問ですか？」

小川彩佳「はい、ごめんなさい、」

星浩「32 床。」

小川彩佳「32 床でのスタートということになりますけれども、その受け止めをまず。」

小池百合子「そうですねあの、100 床のためにまず準備を段階的に進めてまいりました。第 1 段階として 32 床ということでありまして。東京では都立の病院が各所にございます、そこでスタッフの皆さんのですね、このような形で今回の府中の専用病院の方に集約してそこで頑張ってくださいということでありまして。まあ 4 ヶ月かかったと書いてあります、でておりましたけれども、色々と古い府中の療育センターをこれを活用して回収をするというのに色々と時間がかかったというところもあります、ちょうどこの時期に解説することができてよかったと思っております、また特に年末年始というのはどこの病院にしても入院の受付など滞りがちになるんですね、よってここを開設したこととそれから他の都立の病院のみならず東京に多々ございます病院の皆さんもこの間、まあ年末年始ではありますけれどもコロナ対策ということで力を入れていただくことで、今日国の方でも医療従事者に対してのこの年末年始に対してのプラスアルファの支給すると同時に都の方でも医療従事者の皆さんに対してですね、また病院に対してプラスになるような形で今考えをまとめているところでありまして、やはりこの年末年始、そういう意味で医療にとってもまた都民の皆様方国民の皆様方にとっても重要な年末年始になるかと思います。」 "

小川彩佳「今夜はお忙しい中ご出演いただきました、小池都知事ありがとうございました。」

様々なトピックをはさみ、番組のクロージングでは以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「今日は小池都知事と中継を結んでお話を伺いましたけれども、星さんどのように受け止めましたか。」



星浩「そうですね、2つありましてね、一つはですね当初の GoTo トラベルの見直しについては大阪北海道の方がスムーズに行ったのに対し、東京はやはりその国との意思疎通がうまく行かなくて少し遅れたんですね、それについては少し口を濁すところがあったですね。」

小川彩佳「明言は避ける形でしたね。」

星浩「ただですね、この方はですね、政治家としては転んではたただで起きない方ですので、今回のその GoTo 見直しとか、それから時短営業については1月11日という提案をして、それを国に飲ませて、非常にタフネゴシエーターといいますかね、交渉上手なところがあるなという気がします。」

小川彩佳「そもそもの期間というのは知事からの提案があったと。」

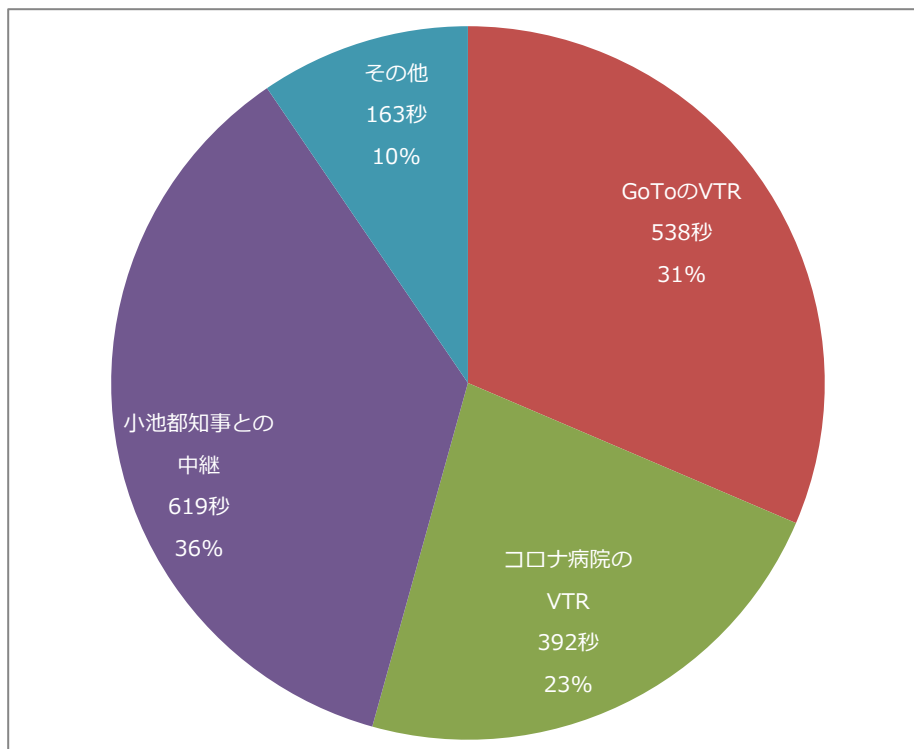
星浩「そうですね、国の方はもうちょっと短い提案をしたんですけどもやはりこの際1月11日までやるべきということをもあ国が受け入れた経過ですね。」

小川彩佳「ええ。」

星浩「ただ、その旅行関係の人、それから飲食関係の人にとって非常に厳しい処置になりますので、今後はやはり国と都、東京都が協力してですね、その保障をやっていただかないと事業者の人、非常に困る、特に年末年始、ですからね、そこの所、国と都が協力して、やってもらいたいと思いますね。」

小川彩佳「足並みをそろえて補償については進めていただきたいところですね。」

このトピックについて当てられた時間は1712秒で、時間配分及び比率は以下の通りであった。



今回は小池都知事をゲストとして意見を伺っていたが、こうした話を聞くと、他の大阪や北海道、愛知など知事であるとか、あるいは小池知事の交渉のカウンターパートとなったであろう西村大臣には小池知事とはまた異なる言い分があるのではと思われるが、そうした人たちをゲストとして意見を伺うということはないのだろうか。

## NEWS23 週刊報告 詳細版

小池知事のみをゲストとして意見を伺うというようなことであれば、それは放送法第四条一項二号の「政治的に公平であること」に反するだろうし、同四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」に照らしても問題のある報道と言わざるを得ないだろう。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・山本キャスター復帰

山本キャスターが療養と現状について「保健所や医療機関の指導のもとで自宅療養を続けていました。そして先週末に復帰に支障はないという診断をいただきました。幸い今も日常生活は問題なく過ごせています。」とコメントしていたが、これはコロナ陽性が判明して、かつ症状があった場合でも、程度によっては入院不要で自宅でなんとかなる、ということなのだろうか。いずれにしても、今回の経験を番組に活かしていただきたく思う。

また、こうして、特に大事に至ったような様子もなく、番組に復帰し日常生活にも支障がないということで、山本キャスターの回復についてはめでたいことである。復帰おめでとうございます。

・小池都知事生出演

NEWS23では東京都の公表している数値に対して「独自取材で入手した資料」という出所不明のデータを度々取り上げていたが、今回の小池知事との直接対談ではそういった話は出てこなかった。せっかく都知事本人と対談できているのに、そうした「独自取材の成果」をぶつけるということを何故しなかったのか、という点が非常に気になった。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年12月15日
出演者：星浩、小川彩佳、村瀬健介、山本恵里伽、石井大裕		
検証テーマ：コロナと GoTo、医療費窓口負担について閣議決定、河井事件、選択的夫婦別姓、アメリカ大統領		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナと GoTo</li> <li>・今季一番の寒気</li> <li>・東京の感想で喘息患者から SOS</li> <li>・座間 9 人殺害事件で被告に死刑判決</li> <li>・医療費窓口負担について閣議決定</li> <li>・長野県佐久市の住宅火災で 4 人が死亡</li> <li>・河井事件</li> <li>・選択的夫婦別姓</li> <li>・年賀状</li> <li>・アメリカ大統領</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・小田原沖でイルカの群れ</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナと GoTo：結論→他の放送日との併せての評価が必要</li> </ul> <p>小川キャスターの「年末年始の GoTo トラベルを全国一斉に止めるという突然を決定を受けて各地で評価する超え、困惑する声、色々飛び交っているようです、感染の拡大を抑えるために、さらに何ができるのか、探ります。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなやり取りが繰り返されました。</p> <p>ナレ「観光地、静岡県熱海市、GoTo トラベル停止の余波が直撃していました。」</p> <p>森田金清（熱海聚楽ホテル社長）「これはね、昨日一晩で 12 月が 24 件キャンセルが来て、やっぱり 1 月は、30 件、ごめんなさい 30 とか 40 とかではない、60 件だ。」</p> <p>ナレ「こちらのホテルでは年末年始は予約でほぼ満室だったと言います。それが昨夜だけで 60 件もキャンセルがあったのです。」</p> <p>森田金清「いやああショックですよ、本当にショック、もう覚悟していたとは言え、ここまでかっというくらい。」</p> <p>ナレ「別の旅館でも」</p> <p>川井祐一（竹林庵みずの支配人）「発表があったからです、というしか」</p> <p>記者「電話とかなっていますか。」</p> <p>川井祐一「たぶん問い合わせの電話だと思います。」</p> <p>ナレ「キャンセルの問い合わせが取材中も相次いでいました。GoTo トラベルが全国一律で停止になるのは今月 28 日から来月 11 日まで、東京や大阪市、名古屋市などの 4 つの都市はそれに先立って停止となります。利用者</p>		

は 24 日まで無料でキャンセルできます。また、感染者が増加傾向にある広島市も 28 日より前に停止するか国と県で検討が進んでいます。悲鳴を上げているのは宿泊施設などの事業者です。」

赤羽一嘉（国交相）「これまで以上に手厚い支援策を講じる旨、昨日申し上げたところでございます。」

"ナレ「政府はこれまで旅行代金の 35%としてきた補填の割合を 50%とすると発表、」

川井祐一「年末も近いのでほとんど仕入れも何も終わった段階です。それかも発注が終わっていないければお正月を迎えられない状態です。」

ナレ「おせち料理など単価の高い食材を既に購入しているため、経費負担が重くのしかかると言います。」

記者「仕入れたものっていうのは？」

川井祐一「どうするんですかね、まっうちがもちろん持つしかないでしょうね。」

"ナレ「街の人は GoTo の停止をどう受け止めたのでしょうか。」

街の声 A「反対、12 月の 28 日に使う予定だったんですけども、ダメってことでぎりぎり、だからキャンセルしました。」

街の声 B「賛成ですね、これだけ増えちゃっているの。」

街の声 C「賛成です、人を動かしちゃダメです、止めないと。」

ナレ「30 人に聞いた所若い世代は賛否が別れましたが、30 代以上は全員が停止に賛成でした。昨日、これまでの方針を一転させて全国での一斉停止を発表した菅総理、突然の方針転換の背景には何があったのでしょうか。政府の分科会が一時停止を提言したのは 11 日のこと、この日菅総理は。」

菅義偉（ニコニコ生放送）「皆さんこんにちは、ガースーです。」

記者「GoTo トラベルの一時停止については。」

菅義偉（ニコニコ生放送）「まだ、そこはあの考えていません。」

ナレ「政府高官は 11 日の段階智慧は大阪、札幌の一時停止の延長と東京名古屋を新たに加える検討まででどまっていたと話します。しかし翌 12 日、1 日の感染者が初めて 3000 人を超えると譲許具合ってん、菅総理は周囲にこう漏らしたといひます。『これ以上やると GoTo に全部責任を負わされるな』、これに加え、各報道機関の世論調査の結果も大きな要因になったと見られます、毎日新聞の 12 日の調査では支持 40%と不支持 45%と初めて不支持が上回ったのです、菅総理は関係閣僚とも協議をし、全国の一声停止をきめました。今日新たに感染が確認されたのは全国で 2422 人、重症者の数は 592 人、死者は 53 人と、どちらも過去最多となりました。今回の GoTo トラベルの一斉停止で感染拡大は抑えられるのでしょうか。専門家は」

"山本恵里伽「GoTo トラベル、全国一斉停止、これはどれくらいの効果があるとお考えですか。」

堀賢（順天堂大学感染制御専門）「1 月の中旬以降に日本全国に感染症が蔓延していくという現象は今回のトラベルキャンペーン中止である程度遅らすことができたんじゃないかなと思います。」

ナレ「一定の効果はあるとしたものの、感染拡大を抑えるには別の対策が必要だと放します。」

堀賢「大都市ですと、どんどん感染が拡大している主な原因というのは会食に伴う飛沫感染ですね、同居していない他人とですと、食卓を囲んでワイワイやるとどんどん感染が広がるということが問題になります。同居していない人との飲食はですね、ぜひやめていただきたいと思います。」

ナレ「同居していない人との会食をやめるべきだと訴えました。会食の在り方については西村大臣も今日、改めて注意を呼びかけました。」

西村康稔（経済再生相）「会食のクラスタの八割以上は五人以上であるということも長時間大人数このことはできるだけ避けて頂けるようお願いをしたいと思いますし。」 "

"ナレ「ただ、会食と言えば、きのうのよる、」

記者「午後 9 時半を回りました。今、二階幹事長との会食を終えた菅総理がでてきました、」

ナレ「菅総理が東京銀座でステーキ会食を行っていました。出席しているのは自民党の二階幹事長やタレントのみのもんた氏ら七人です。」

記者「今日はどういうお話をみんなでされたんですか。」

杉良太郎（俳優）「今日はみんなで野球の話とか、忘年会で、楽しい忘年会です。」

ナレ「菅総理の会食に与党からも苦言の声が上がりました。」

山口那津男（公明党代表）「国民に対する一定のメッセージ性というのもあると思いますから、そこはよく配慮しながら今後、検討していただきたいと思います。」 "

"ナレ「東京の今日の新規感染者は 460 人、重症者は 78 人です、大人数での会食を控えるよう呼びかけてきたこの人は。」

記者「昨日の菅総理がですね、夜の会食を 5 人以上で行ってしまっていて、小池都知事は 5 つの小を訴えていまして、小人数にちょっと当てはまらないかと思いますが。」

小池百合子「いやいやどうでしょうかね。」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「今日も重症の方が 592 人ということで過去最多を更新しています、こうした中で GoTo トラベルの停止が山本さん、発表されましたね、」

山本恵里伽「はい、そうですね、既に大阪市、名古屋市、札幌市着の新規予約はできません、そして東京都着の新規予約は 18 日から停止となります。」

小川彩佳「これ、新規予約の場合ですよ、」

山本恵里伽「そうです。」

小川彩佳「今まで、これまでもう予約をしてしまっているという方についてはどうなのか、こちらも気になりますよね。」

山本恵里伽「気になりますね。こちらにまとめたんですが、東京都大阪市札幌市名古屋市の四都市が目的地の旅行を既に予約している場合は 12 月 21 日までに出発かつ、12 月 27 日までに旅程が終わる、この 2 つの条件を満たしていれば GoTo トラベルの対象となります。」

小川彩佳「ほお、この 2 つの条件を満たしている場合は、まあ制度上は GoTo トラベルの対象で今もあり続けている、」

山本恵里伽「そうです。」

小川彩佳「で、それ以外が対象外となりますね。」

山本恵里伽「外となります。」

小川彩佳「つまりまあ 22 日を出発したりとか 28 日に帰ってくるような旅行は対象外となってしまいますね、これ、これまではやはり GoTo トラベルの対象外となっていた大阪や札幌でも一緒なんですね。」 "

"山本恵里伽「はい、そうなんです。一方でですね、こちら 4 都市以外が目的地の旅行ですと 12 月 27 日までに

旅程が終われば GoTo トラベルの対象となります、ただこの4都市に住んでいる人の出発は自粛要請という形が取られているんですね」

小川彩佳「うーん、この自粛要請を受けて旅行を取りやめたという方も多くいらっしゃいますよね。」

山本恵里伽「そうですね、そういう方であったりまた GoTo 対象外となってキャンセルしたいという方は今月24日までであれば無料でキャンセルすることが可能です。」

小川彩佳「まあ中々ややこしいですけどもこの GoTo トラベルの対象になっているってないにかかわらずまあ感染が拡大している地域を発着するトラベルに関しては今後控えていただきたいということが第一なんですけれども、今後全国一斉停止というところに菅総理が踏み切りましたけれども、星さんこの背景にはなにがあったんでしょうか。」

星浩「そうですね、感染拡大に加えてですね、やっぱり世論調査の支持が急落したので動揺したんですね、ただ官邸には危機管理監というポストがあるんですけども、この危機管理監のOBの一人はですね、こんな事を言っていましたね、支持率で危機管理をしてはいけない、と。」

小川彩佳「はあ。」

星浩「まあまさにその通りだと思いますね。」

小川彩佳「危機管理監のOBからもこんな発言が飛び出している、と、これ、今後にはどんな影響がありますか。」

星浩「そうですね、今回の一連の経緯でわかったのは官邸の反応が鈍いということですかね、そして専門家と政権の意思疎通が非常に弱くなっている、ここは加藤官房長官、西村大臣が専門家の意見をパッと聞いて、総理を交えて迅速な決定をしていくという体制を作り直さないかね、また同じ判断ミスを繰り返すかもしれませんね。」

このトピックについて当てられたのは734秒で、他の放送日との併せての評価が必要と考えられる。

- ・医療費窓口負担について閣議決定：結論→特に問題なし

山本キャスターの「私たちが病院で支払う医療費の窓口負担、現在75歳以上の方が支払うのは原則かかった金額の1割ですが一部の人について2割について増やす方針が今日、閣議決定されました、この決定、実は若い世代にも影響があることなんです。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられた。

ナレ「今夜の臨時閣議、政府は全世代型社会保障の実現に向けた方針を閣議決定しました。これにより、2022年度を目処に一部の高齢者の医療費負担が増えることとなります。現在の制度では75歳以上の医療負担は原則1割以上です。これが新しい制度では年収が200万円以上の人の負担の割合が2割となり、現在の2倍となります。」

菅義偉「若者と高齢者で支え合い、若い世代の負担上昇を抑えることは待ったなしの課題であります。」

ナレ「増え続ける高齢者の医療費はいわゆる現役世代の保険料で一部が賄われていて、今回の制度変更は現役世代の負担軽減を目的としたものです。専門家は今回の決定は大きな変化だと話します。」

西沢和彦（日本総研首席研究員）「これまでも自己負担の引き上げというのは言われながら中々手付かずであったのに、手を付けたということは大いに評価できる。」

ナレ「ただ、現役世代の負担は一人あたり700円から800円ほどしか軽減されません。」

西沢和彦「今後さらに高齢化が進んでいくことを考えますとこれだけでは十分ではないですね、本来税や年金と一緒に議論すべきことなので、まあそこに踏み込めるかどうか注目点なんですね。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「高齢者の医療費負担の増加、これ、どうなるのか、改めて村瀬さんお願いします。」

村瀬健介「はい、負担増の対象となる方なんですけれども 75 歳以上の方のうちまず単身の方のうち年収が 200 万円以上、ご夫婦の場合は 320 万円以上の方が対象となります。これは 75 歳以上の人の約 2 割、約 370 万人にのぼるということなんです、」

山本恵里伽「では具体的にどういうふうになるのでしょうか。」

村瀬健介「はい、医療機関での窓口での自己負担がこれまで 1 割だったのが 2 割に増えます、この結果一人あたり平均で約 2 万円から 3 万円の負担増となるんです、ただこれは高齢者の医療費を支えている現役世代にとっては負担軽減となります。現役世代の一人あたりになりますと年間 700 円から 800 円の負担軽減となるということなんです。」

小川彩佳「現役世代にとっては負担軽減、ただ、高齢の方にとっては負担増ということで痛い改革になりますけれども、それでも政権が踏み切ったというのは。」

"星浩「そうですね、高齢の方にとっては若干負担増になるんですけれども、現役世代の負担を少しでも抑えようという狙いで始まっているわけなんですけれどもただやっぱり抜本的とは言えないんですよね、例えば 2025 年ベースで言うと現役世代の負担が 8 兆円くらいあるんですけれども底の部分で軽減されるのは 1000 億円くらい、ということですからまあ微々たるものなんです、抜本的な改革のためには今の年齢区分で負担になっているんですけれども、お年寄りでも元気で金持ちの人がいますよね、若い人でも病気がちで経済的に苦しい人がいますので、やはりその年齢区分ではなく所得区分でね、お金持ちの方にはもうちょっと負担してもらおうという制度に抜本的に切り替えていく、ということが必要になってくると思いますね。」

小川彩佳「一方で今回の閣議決定では若い世代の方たちにも関係することが様々変わるようですね。」

"村瀬健介「はい、少子化対策がいくつか盛り込まれています、まず不妊治療ですけれどもこれまで多い方で、数百万円が自己負担となっていましたけれども 2022 年度から保険適用となります。また待機児童対策でも今後 4 年間で保育の受け皿を約 14 万人分整備するとしています。更に男性の育休取得を促進するために事業主に対して制度の周知を義務付けたり、取得率を公表することも検討するということなんです。」

小川彩佳「これは私も実感を持って根付いてほしいな、と感じます。」

このトピックについて当てられた時間は 283 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・河井事件：結論→特に問題なし

河井事件について VTR が取り上げられるとともにナレーションによって「公職選挙法違反の罪に問われている参院議員の河井案里被告の裁判で検察側は懲役 1 年 6 ヶ月を求刑しました。案里被告は去年の参院選を巡って地元議員らに現金を渡し買収した罪に問われています。今日の論告で検察側は選挙の公正に対する信頼を失墜させた。前代未聞の極めて悪質な犯行と指摘しました。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 31 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・選択的夫婦別姓：結論→問題あり

選択的夫婦別姓について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「夫婦で別々の名字を選ぶことができる選択的夫婦別姓の議論は足踏みをすることになりました、今日開かれた自民党の会合で男女共同参画基本計画案から選択的夫婦別姓の文言が削除されたためです。」

"森まさこ（自民、女性活躍推進特別委員会委員長）「今までのように夫婦、選択的夫婦別姓制度に賛成か反対か、0か100かというような議論ではなく、具体的な制度設計の在り方をこれからも検討しようよ、という書き方しております。」

井出庸生（衆院議員、推進派）「今までのものから見れば最低限の最低限かなと」

ナレ「自民党の会合に示された文案では夫婦の氏に関する具体的な制度のあり方に関し、司法の判断を踏まえ、さらなる検討をすすめると明記されるに留まりました。出席者のひとは『反対派、推進派のどちらも不満だ』と語っています。男女共同参画基本計画案は今週18日にも閣議決定される見通しです。」

このトピックについて当てられた時間は75秒だった。

ナレーションで「夫婦の氏に関する具体的な制度のあり方に関し、司法の判断を踏まえ、さらなる検討をすすめると明記されるに留まりました」と自民党の文案が取り上げられており、それについて「夫婦で別々の名字を選ぶことができる選択的夫婦別姓の議論は足踏みをすることになりました、今日開かれた自民党の会合で男女共同参画基本計画案から選択的夫婦別姓の文言が削除されたためです。」とナレーションが紹介し、VTRでも推進派の井出庸生衆院議員の「今までのものから見れば最低限の最低限かなと」という評価が取り上げられていた。

しかし、「夫婦の氏に関する具体的な制度のあり方に関し、司法の判断を踏まえ、さらなる検討をすすめる」というのは、本当に「足踏みをする」と評していいのだろうか。

確かに「選択的夫婦別姓」というのはしばしば取り上げられる議論であるが、その際に取り上げられるのは「夫婦で別々の名字を選ぶことができる」という点のみであり、生まれてきた子供の名字はどうなるのか、であるとか、子供がつけられた名字とは異なる名字を名乗ることを希望した場合はどうするのか、といった点についての議論などはあまり見えてこない。選択的夫婦別姓の考え方を導入した場合、こうした点についても整理して置かなければ、後々必ず面倒なことになるのは目に見えている。

確かに、今すぐに選択的夫婦別姓の実装を進めていくべきという急進的な推進派には「足踏みをしている」ように見える不十分なものかもしれないが、「具体的な制度のあり方を検討する」ということは、選択的夫婦別姓についての懸念を払拭することにも繋がり、中間派や反対派が賛成派に転ずるきっかけにもなるわけだから、決して足踏みをしている、というわけではないだろう。自民党の会合に参加した一人の「反対派、推進派のどちらも不満だ」とのコメントはまさに、急進的な推進派にとっては不満であるし、他方でこれが選択的夫婦別姓の足踏みであるなら、反対派が不満を抱くということはないわけなのだから反対派からすれば選択的夫婦別姓を進める方向に動いているものと見えているのだろう。

このトピックの取り上げ方、評し方はあまりにも選択的夫婦別姓の急進的な推進論者側に偏った評価だと言えるのではないだろうか。そうした点では放送法第四条一項二号の「政治的に公平であること」に照らして問題のある取り上げ方と言えるだろう。

・アメリカ大統領：結論→特に問題なし

アメリカの次期大統領について以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

バイデン（民主党）「私は全てのアメリカ国民のための大統領になる」



ナレ「アメリカでは正式に大統領を選ぶための選挙人に寄る投票が行われ民主党バイデン氏が過半数を獲得し、次期大統領の座を確実にしました。一方トランプ氏についてアメリカメディアは来年1月20日の大統領就任式には出席せず、南部フロリダ州で集会を開いて4年後の大統領選挙への立候補を表明することを検討していると伝えています。」

このトピックについて当てられた時間は33秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・コロナと GoTo

菅総理と二階幹事長らの会食について菅総理を批判的に取り上げていたが、そもそも自民党というのは総理総裁と比べても党務を一手に引き受ける幹事長の力が極めて強く、幹事長の理解がなければ政策が進まないという政党になっている。そうした政党の政権で GoTo の中止というのは観光業や運輸業に対して非常に大きな打撃を与えるものであり、他方、二階幹事長と言えば自らも運輸大臣を経験しており、運輸業界や観光業界とも非常に繋がりが深く、「運輸族のドン」とも評されている。今回の GoTo 事業をめぐることも、観光関連団体からの献金を受けていることなどが文春によっても報じられている。

しかし、NEWS23 では GoTo は「菅総理肝煎りの政策」と報じ続け、「二階幹事長」のこの字も出さなかった。また、今回の会食を巡っても批判の矛先を菅総理に向ける一方で、二階幹事長については全く批判をしていない。二階幹事長を意図的に庇っているのでは、とも見えるような報道とも感じられるが、これは TBS から二階幹事長への忖度なのだろうか。

それはそれとして、これまで NEWS23 では GoTo に対しては批判的な報道を続けてきたわけで、こうした報道は少なからず世論調査の結果にも影響を与えていると考えられはしないだろうか。そうであるならば、連日の報道が今回の GoTo の突然の停止につながったということであり、確かに停止の判断をしたのは総理であるが、そうなるように促したのはメディアにも責任の一端はあるのではないだろうか。それでいながら、今になって GoTo 停止で苦しむ事業者を取材する、というのは一体どういう神経をしているのだろうか。

事業者から「あなた方が煽るから」というような不満はぶつけられなかったのだろうか、こちらも非常に気になるところである。

・医療費窓口負担について閣議決定

スタジオで星キャスターが「高齢の方にとっては若干負担増になるんですけども、現役世代の負担を少しでも抑えようという狙いで始まっているわけですけどもただやっぱり抜本的とは言えないんですよね、例えば2025年ベースで言うと現役世代の負担が8兆円くらいあるんですけども底の部分で軽減されるのは1000億円くらい、ということですからまあ微々たるものなんですよね、抜本的な改革のためには今の年齢区分で負担になっているんですけども、お年寄りでも元気でお金持ちの人がいますよね、若い人でも病気がちで経済的に苦しい

人がいますので、やはりその年齢区分ではなく所得区分でね、お金持ちの方にはもうちょっと負担してもらおうという制度に抜本的にこう切り替えていく、ということが必要になってくると思いますね。」とコメントしていた。この星キャスターがいう「抜本的に切り替えていく」というのは所詮は国民皆保険制度を維持することを大前提にどうするのか、というお話でしかなく、年齢よりも所得区分による負担に切り替えていく、という話であり、今回の比較的所得のある高齢者の負担を引き上げるというのも、この路線の中での改革に過ぎない。

抜本的に切り替えていく、というのであれば診療報酬の価格統制に切り込むであったり、あるいは国民皆保険制度の見直しも含めて検討するであったり、そうしたドラスティックな改革を排除せずに検討することこそ「抜本的な見直し」と言えるのではないだろうか。

率直に言って、星キャスターのいう「抜本的な切り替え」というのはというのは、国民皆保険制度や診療報酬の価格統制という根本の部分を温存することが前提であるように聞こえてしまい、全く「抜本”的”」であるようには感じなかった。

### ・ 選択的夫婦別姓

ナレーションによって「出席者のひとは『反対派、推進派のどちらも不満だ』と語っています。男女共同参画基本計画案は今週 18 日にも閣議決定される見通しです。」と伝えられていたが、この反対派と賛成派どちらにとっても不満が残っている、というのが極めて印象的であった。しかし、反対派が不満を抱くということは、少なくとも大勢、大きな流れとしては選択的夫婦別姓に向かう流れのある結論だと言えるのではないだろうか。

## NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年12月16日
出演者：星浩、小川彩佳、村瀬健介、山本恵里伽、石井大裕 望月優大（ライター）		
検証テーマ：GoTo 中止、コロナと外国人		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ GoTo 中止</li> <li>・ コロナと外国人</li> <li>・ 今季最強寒波の原因は日本海の海水温</li> <li>・ 「京アニ」放火殺人事件で容疑者を起訴</li> <li>・ 木村花さん中小で男性を書類送検へ</li> <li>・ スポーツ報道</li> <li>・ パリでテノール歌手が自宅アパートの窓からジングルベルを熱唱</li> <li>・ WHO とサンタ</li> <li>・ 天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ GoTo 中止：結論→他の放送日との比較が必要</li> </ul> <p>小川キャスターの「まずはその新型コロナをめぐるニュースからお伝えするんですが、東京の雇用の感染者数は678人ということで過去最多を更新しました。また全国の重症者の方も618人ということでこちらも過去最多ということになっています。こうした中、政府はGoTo トラベルだけではなくその他のGoTo 事業も一時停止にすると発表しました。ここに来て急激にブレーキを踏み始めています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>ナレ「自民党の二階幹事長は派閥の忘年会を開く予定だったようです。」</p> <p>村瀬健介（報告）「二階幹事長は派閥の忘年会を明日、こちらのお店で開く予定だったんですけども、急遽取りやめたということなんです。」</p> <p>ナレ「二階派の所属議員はご覧の総勢48人。政府の分科会、政府の分科会は5人以上の会食は感染リスクが高いこと、さらに東京23区などステージ3相当の地域では。」</p> <p>政府の分科会「特に大人数の忘年会、新年会は見送ることを検討すること。」</p> <p>ナレ「こう5日前に提言していました。一方、菅総理も。」</p> <p>記者「今、二階幹事長との会食を終えた菅総理が出てきました。」</p> <p>ナレ「一昨日二階幹事長ら8人程度で会食を行い与野党問わず批判の声が上がっていました。そして今夜。」</p> <p>菅義偉（首相）「専門家からはかねてより、飲食の場面、感染リスクが高いと指摘をされています。いずれにせよ、国民の命と暮らしを守るために全力で上げて取り組んで期待、このように思っております。」</p> <p>記者「大人数での会食は適切だったとお考えでしょうか。」</p> <p>菅義偉「まず、他の方との距離は十分ありましたが、国民の誤解を目亡くという意味では真摯に反省をいたしております。」</p>		

ナレ「反省の弁を述べて過程を後にした菅総理、その足で都内の足でホテルに向かいました。」

"竹岡健介（報告）「菅総理が会食のため、都内のホテルに入りました。」

ナレ「菅総理は横浜銀行の頭取らと三人で会食に臨みました。その後も読売新聞などのマスコミ関係者と4人で二軒目の会食、今日の国会では。」 "

"大西健介（立憲民主党）「結局一体国民はどっちなんだと、どっちなんだと、旅行に行けと言っているのか、あるいは移動すると言っているのかあるいは会食するなどいっているのか、あるいはしてちゃんと対策してればいいよと言っているのかわからない。」

西村康稔（経済再生相）「市立にですわね5人以上はダメだということを申し上げていることではございません、もしどうしても、される場合にはそれは感染防止作を徹底して、これ併せてアクリル板のある店を選んでください、とか、換気に注意してくださいとか、こういったことを併せて申し上げます。」 "

"ナレ「その西村大臣は今夜、新たな対策を発表しました。」

西村康稔「静かな年末年始を迎えるために本日政府として以下のことを、措置を講ずることを決定いたしました。」

ナレ「GoTo イベントや GoTo 商店街について今月28日から1月11日までは割引などの適用を停止します。また、厚労省の専門家組織は今日の会合で直近の感染状況をこう分析。」

脇田隆字（厚労省アドバイザーボード座長）「感染者数は一旦あの高止まりをしまして、その後また再度増加に転じている。」

ナレ「特に地方では会食や接待を伴う飲食店に関連したクラスターが増加しているとしました。そして GoTo トラベルについても動きが。今月27日までは先行して大阪市札幌市名古屋市、東京都を目的地とする旅行は対象外に。またその地域から出発する旅行は自粛を呼びかけていますが、政府はこれに広島市を加えることを決めました。」 "

"広島市民 A「当たり前なのかなと思いますね、やっぱり、早めに対応しないといけないし。」

広島市民 B「GoTo がはじまってなんかコロナが増えた印象なんで、それがなくなるのでちょっと感染を抑えられるかなって。」 "

"ナレ「神奈川県箱根町の温泉旅館。GoTo トラベルの一時停止を受けてキャンセルが相次いでいると言います。」

小倉勝（蔵のや支配人）「非常に痛いですね。やっと GoTo で盛り返してきた矢先だったので、急にこう方向性を変えないでほしいというのが一番お願いですよ、見通しがつかない、うん。」 "

"ナレ「赤羽国交大臣は昨日旅行事業者に対し、キャンセルされた旅行代金の一律50%、一泊あたり上限2万円で補償すると発表しました。しかし観光客の減少が予想される宿周辺の土産物店などには救済の手が届いていないのが現状です。」

加藤麻美（手焼堂箱根湯本店女将）「菅総理の会見の日が、今日、我々の仕入れの発注日の最終日だったんです、仕入れた後の、記者会見だったもので、非常に我々はうなだれています。」

ナレ「宿のキャンセルが増えれば街の観光客も減るため、思いは複雑です。」

記者「お店としては補償ってのはどうなっている？」

加藤麻美「今のところは特にはないですよ、我々はその、ホテルとか旅行ではないので、はい。」

ナレ「人の流れがとまることは生産者にも大きな影響を及ぼしています。」

坂尾英彦（へねりーふぁーむ）「今丁度これから収穫なのでみずみずしい感じです。」

ナレ「千葉県銚子市でキャベツを生産している坂尾さん、収穫量のおよそ3分の1を飲食店におろしていましたが、新型コロナの影響で出荷できずにいました。損害は300万円ほどになるといいます。」

坂尾英彦「飲食店さんへの支援があって、生産者にないないのはちょっと不思議な感じがしますね。」

ナレ「今年は豊作であることもあり、取引価格は下がる一方、せっかく育てたキャベツを廃棄しなければならない可能性もあるといいます。」

坂尾英彦「どういう形化は別としてなにかこう生産者に対する支援は必要だと思います。」

ナレ「三重県で真鯛を養殖している業者も旅館や飲食店に出荷できずにいました。」

舌古勇樹（南勢水産）「いかだに行くとな、バチャバチャ泳いでいるんですよ、おなかすいてて、それはお腹いっぱい食べさせたいですよ、でもエサ代もかさむし、」

ナレ「養殖真鯛の出荷量は年間20万匹、しかし今年は新型コロナの影響で5月以降の売上がおよそ5分の1に落ち込みました。GoToの恩恵でようやく出荷量が戻りつつあった中で一時停止に頭を痛めていました。」

舌古勇樹「本当はわらにもすがりたい気持ちですよ、どんなことでもいいので、人に食べてもらえさえすれば僕らも育てた甲斐もあるというか報われるというか。」

"村瀬健介（報告）「こちらの会社ではコロナ禍で売れなくなった食材を消費者に直接届けるサービスを提供しているんです。」

ナレ「出荷できなくなった各地の食材をネットで販売しています、農林水産省が新型コロナの影響を大きく受けた食材の販売を促進するプロジェクトを発足、この取り組みに参加する業者のサイトから注文すると送料は国が負担してくれます。」

伊藤尚平（たべるーぷマネージャー）「生産者さんのお役に立とうと思って、より産地直送に特化した産直たべるーぷというのを立ち上げています、売上からいうと4、5倍位にはなっているんじゃないかなとは思ってます。」

"ナレ「こうした中、今日、東京都が発表した新規感染者数は678人と過去最多を更新、重症者は69人と以前高い水準が続いています。東京都は重症者用の病床を200床、それ以外の病床を2832床を確保していますが、実際は入院調整が難航するケースが急増しているのです。都の関係者はNEWS23の取材に対し。」

都の関係者「入院が必要な感染者の病床が見つからず入院できないケースが増えています。多い日は90人近くを翌日に積み残すことになります。」

ナレ「新規感染者の急増に伴い、各保健所から都の調整本部に入院の調整を依頼されるケースが増加し難航、翌日以降の調整に繰り越す例が多く発生し、特に週末が手に負えない状況になっているといいます。」

都の関係者「看護師の手立てがつかないなどの理由から申告された病床通りの数を受け入れられない医療機関が増えていて、公表されているデータ以上に病床の逼迫は深刻です。」

ナレ「大阪では新型コロナ用の病床を持たない病院に肺炎などで入院した患者の感染が判明しましたが転移先が見つからず、死亡したケースも出ています。」

中川俊男（日本医師会会長）「いま医療崩壊に繋がりがかねない状況です。通常の医療にも影響が出始めています。すなわち皆さん一人一人の命が危機にさらされています。」

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「一人ひとりの命が危機にさらされている、というのは非常に重い言葉ですが、こうして医療が逼迫する中、政府は GoTo トラベル以外の GoTo 事業にもブレーキを掛けました。村瀬さん。」

村瀬健介「はい、西村大臣は今夜になりまして、コンサートや美術展のチケットが 2 割安くなる GoTo イベント、さらに GoTo 商店街のうち集客を伴うイベントについて 12 月 28 日から 1 月 11 日までの間、停止すると発表しました。また、GoTo イートの食事券については新規販売の停止を要請すること、また販売済のものについては利用自粛を要請するとしています。また東京都の小池知事はですね、一都三県の知事と連携しまして、鉄道各社などに対して大晦日の終夜運転を中止するよう要請したということなんです。」

小川彩佳「GoTo トラベルに続いて GoTo 事業に次々とストップがかかっていますけれども、この流れ望月さんどうぞ覧になりますか。」

望月優大「そうですね、あのやっぱりそのすごい急だなということは思うんですね、事業者さんたちもかなり急で困っているという話をされていましたが、やっぱり先週の金曜日までは GoTo 事業を続けるということで菅総理もはっきりと明言されていて、ただやっぱり土曜日に非常にまあよくない世論調査というか支持率が一気に下がっていったということもあって急転直下ということになったのかなと思うんですけれども、あくまで GoTo 事業はトラベルにしても何にしても追加的な割引促進の部分がなくなる、だけなので、じゃあ割引じゃない飲食どうなのか、旅行どうなのか、というところは、たぶん私も含めてなんですけれども、一般の方で、どうすればいいんだろうと思っている方はいっぱいいらっしゃると思うんですね、まあ総理自身もたくさん会食されているんですけれども、それっていいのか悪いのか判断できない状況になってしまっていると思うので、こうしてほしい、感染を抑え込むためにこういうことを協力してほしいということをもう少し明確に言葉にして伝えていただきたいなというふうに思います。」

"小川彩佳「具体的な言葉での発信をいただきたいところですが GoTo このままでいいのかという国民の疑問に答えたという意味ではよかったのかもしれません、星さんこのタイミング、このやり方というのはどうだったんでしょうか。」

星浩「そうですね、色々対応があるんです、給付金と違って GoTo というのは人の移動によって経済を回そうという事業ですよ、ですからやっぱり感染が収まってからやるというのが元々の原点だったのに、感染が続いているのに GoTo も続けちゃったという、まあ菅総理の肝煎りだったということもあって、中々見直しができないでズルズルと見直しが遅れたというのが現実だと思いますね。」

"小川彩佳「うーん、さらにあの GoTo トラベルの一声停止を決めたその日に菅総理が二階幹事長を含む 8 人と忘年会を行っていた、まあ忘年会今年はやめようね、とか会食自体を非常に気をつけている方が多い中、一国の総理のこの行動というのはちょっと見たくなかったなという気がしますね。」

星浩「まあこれは明らかに自粛を呼びかけているんですから、本人が行っちゃあいけませんよね、軽率だったと思いますし、あんまりその誤解を招くとか言い訳をしないでね、素直に謝るのがいいと思いますし、中々ここをしっかりとしないとですねこれ政権にとって致命傷になりかねないと思いますね。」

"小川彩佳「その菅政権、まあ発足から三ヶ月となるわけですが、三ヶ月前を思い返しますと支持率も 70% が超えている調査もありまして、非常に高い期待が集まっていた、そこからのこの三ヶ月というのは望月さんにはどのように映りますか。」

望月優大「そうですね、あのまあ菅さんご自身が総理総裁になるにあたって、最大のテーマはコロナ対策という

ふうに仰っていました。で実際のところは感染自体は減るどころか基本的には拡大を続けている状態なので、まああの政権発足当初は皆さん期待感ある種の高揚感とかがあったのかなと思うのですけれども、三ヶ月たって冷静になってみたときに、支持率という形で数字に現れ始めているのかなというふうに感じますね。」

小川彩佳「国民の目が冷静になった。」

望月優大「まあ結果が出ていないので、それは誰の目から見ても明らかかなと思います。」

"小川彩佳「星さんいかがでしょうか。」

星浩「あの一つはですね、菅総理が何でも自分で決めたがるんですね、携帯電話の話とか、後期高齢者の医療制度の話とかですね、で関係の閣僚とか自民党の役員がやると時間がかかっちゃって、菅さんに届くまでに時間がかかってそれで結局、見直しが遅れる、まあ GoTo 見直しのように。でもう 1 つはですね、これがあると思うんですね、苦言を呈する側近がないんですね、例えば小淵総理の時は野中官房長官とか、小泉さんの時は福田官房長官とか、総理これはやめたほうがいいですよ、と、例えば昨日の会食みたいに、一昨日の会食みたいなきはやめたほうがいいですよという側近がないというのはこの政権にとってちょっと致命的なことですので、ここは早く建て直さないと迷走が続くような気がしますね。」

このトピックについて当てられた時間は 1019 秒だった。

今回のゲストは望月優大氏で元経産官僚とはいえ、どちらかと言うと官公庁でも GoTo 関係事業者でも医療関係者でもなく一般国民に近い目線からの意見であるように感じられた。他の放送日でどういう目線のゲストの意見を伺うのかは今後の放送を注視する必要があるし、ここで取り上げられるゲストが特定の業界・専門に偏っていたり、逆に特定の業界・専門が著しく無視軽視されていたり、ということになると放送法第四条一項二号の「政治的に公平であること」や同四号の「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」に照らして問題である、と言えるだろう。

#### ・コロナと外国人：結論→やや不十分

小川キャスターの「さて、この新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、課題の一つとなっているのが日本で暮らす外国人の方たちへの対応です。感染が判明しても日本語がうまく離せない場合、必要な支援が行き届かないというケースがでてきているのです。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ロベルト・マルチンス（コロナに感染したブラジル人）「熱や咳はなく、疲労感があります、呼吸しづらいですが、がんばります。」

ナレ「この時、既に肺の状態は悪化していました。数日後にはベッドから起き上がれなくなるほどに、日本に住んでおおよそ 30 年になるブラジル人のロベルトさんは今年夏、新型コロナウイルスに感染しました。PCR 検査を受けたいと愛知県内の保健所に電話をし 3 つの病院を紹介されました。ところが。」

ロベルト・マルチンス「その三病院に電話すると『検査はできない』と言われました。本当にショックでした。一体どうすればいいんだろうと思いました。」

ナレ「翌日、38 度の高熱を押して片道一時間運転し、向かったのは名古屋です。検査を受けられる病院を通訳なしで自力で探さなければならなかったのです。」

ロベルト・マルチンス「病室からの景色です。」

ナレ「陽性が判明した後は保健所が手配した通訳を介してやっと入院先を決めることができましたと言います。」

ロベルト・マルチンス「日本語は 100%ではなくて、細かいのは難しいけど、私は諦めなかったが、他の人は諦めるかもしれません。多くの外国人が日本語がわからないので、必要なのはより良いサポートです」

ナレ「日々感染者への対応に忙殺されている現場もジレンマに直面しています。」

愛知県内の保健所の担当者「外国人の言葉の数が多すぎる。ある日は中国が、ある日はポルトガル語、言葉の壁があるので、後その外国人だけに時間を当てられるというわけではないので、」

ナレ「こう明かすのは愛知県内の保健所に勤務する担当者です、感染した外国人が日本語を話せない場合、友人や子供などの家族に通訳を頼らざるを得ないと言います。」

愛知県内の保健所の担当者「いちばん大変なのは行動履歴を取ることで、どこまで聞き出せている買っていきことが一つだと思うんですけども、向こうから訴えていることもありますよね。『息苦しい』とか『胸が痛い』って違うじゃないですか、それが一緒になっちゃったりですとか細かいところまでつかめれないと思います。」

ナレ「更に深刻なのは愛知県では日本語が話せない外国人は宿泊療養施設に入ることができません、症状の確認ができないからです、そのため、自宅療養を余儀なくされ、たとえば夫が感染した場合は妻も 24 日間外出できず働くこともできないのです、健康観察もできず保健所が電話を掛けると。」

愛知県内の保健所の担当者「子供が通訳あったりすると『ご飯がない』、『食べるものがない』、『お金がない』ってというようなことを訴えたりするので、外国人だから、言葉ができないからって言って、色々支援が違ったりするっていうのは日本社会の一員として生活者として受け入れるということが頭にあればそういうふうにはならないんじゃないかと私は思います。」

VTR を受けて、以下に朱記したようなやり取りが繰り返り広げられた。

"小川彩佳「まあ皆さんコミュニティの中で生活をされている方が多いとは言え、異国で暮らすというのは非常に孤独な中、命に関わることで医療へのアクセスがままならないというのはますます孤独な方が孤独してしまうような現状があるように感じますが望月さんはコロナ禍でこの日本に住む外国人の方たちが直面されている問題、まさに取材されているんですけども、こうした現状というのは聞かれますか。」

望月優大「あの、やっぱり言葉の問題って、こう対応する時に 2 つの方法しかなくて、一つはその例えば病院とかこちら側が多言語化するということですよ、もう 1 つはどうしても日本語が一番使われている言語なので、皆さんが日本語が使えるように言語の部分をサポートするっていうことだと思うんですけども、あの、やっぱりどちらもあんまり日本はそれまでやってきていないということがこういう緊急時になった時のそういうつけというか、その形で現れて締まっているんだらうなと思いますので、今これは問題になっているんでしょうけれども、これまで積み増しで問題になってきたことが改めて浮き彫りになってきているということだと思います、まさにこれは言葉を覚えるというところは自分で勉強する、あるいは地域地域でボランティアの方々が手弁当で週一回公民館で教えるということが本当に日本中の地域でされているんですけども、自助、共助の世界で、完全に公助が欠落しているのがこの日本語の部分だと思います、ここは本当に長期的な意味でももっとサポートが必要だなというふうに思いますね。」

"小川彩佳「その言語の壁、2 つの問題側面があるというふうにお話しいただきましたけれども、ここに対応するシステムというのもでてきているということなんです、山本さん。」

山本恵里伽「はい、医療通訳システムというものがあります。これは病院で言葉が通じなくて困ったという声を受けたものなんですけれども、国や各都道府県や自治体、そして医師会などが設けているものなんです、基本



的には患者さんである外国人と医療機関を繋ぐためのものではあるんですけども、この支援の対象、おもに医療機関なんですね、です。医療機関側が利用することは前提とされているんですが、患者である外国人やコロナ対応をしている保健所の利用というのは想定されていないんです、ということですので、今回は取材した愛知県の場合はですね、このコロナの対応を踏まえまして、医療機関だけでなく保健所の利用もできるように柔軟な対応をしているということです。」

小川彩佳「厚生省は今後、こうした元々想定されていなかった保健所だったり外国人の方を通訳する支援システムづくりというのを検討しているということですけどもこれで望月さん解決ということになるんでしょうか。」

"望月優大「ええ、まずその様々な支援例えばホームページに色んな情報をいろんな多言語で載せるっていうようなことは政府自治体も色んな所でやっているんですけども、どうしてもやっぱり言葉が壁になっているとそれが直接その方に届かないということもありますので、あの今、番組をご覧になっている方でお近くにそういう外国にルーツを持っている方がいらっしゃれば、ちょっとおせっかい気味にでも、こういう情報あるよということを是非伝えていただきたいですし、根本的には何年か働いて健康な若い時に働いてすぐに帰っていく人として外国人の人を見るのではなくて、」

小川彩佳「ええ。」

望月優大「「長くこの国で暮らしていく方としてみる、そのために必要な言語の支援をしていく、というようなことを考え方自体やっぱり転換していくことが長期的には重要だと思います。」

小川彩佳「一緒に暮らしていく皆さんなわけですからね。星さんいかがでしょうか。」

"星浩「あの、望月さんがずっと取材されているテーマなんですけれども、根本的にはその外国人の人を労働力としてだけ見るっていう発想を改めてね、やっぱり地域社会の一員、家族もいる、学校にも通う、病気もする、地域社会の一員として一緒に暮らすんだという発想に転換していかないとですね、これだけ外国人の人がこれから増えていきますからね、そういう転換が急がれると思いますね。」

小川彩佳「先程の望月さんの話にもありましたが、厚生労働省が外国語対応ページというのを開設しています、11の言語に対応しているんですが、それぞれの地域の問い合わせ先の電話番号なども掲載しています。こちらどうぞ周りにあの。外国人の方がいらっしゃるという方はこういうのあるよということをお教えいただきたいと思えます。望月さんはここまでです、どうもありがとうございました。」

望月優大「ありがとうございました。」

このトピックについて当てられた時間は 537 秒だった。

このトピックについてはコロナ対応という文脈もあってからか VTR もスタジオも「外国人を何年か働いて健康な若い時に働いてすぐに帰っていく人として外国人の人を見るのではなくて、長くこの国で暮らしていく方としてみる」という論調で貫かれていた。

他方で、「長くこの国で暮らしていく方としてみる」という方向性で制度改革などをしていくというのは外国人にとっては、新たなしがらみであるとか負担というのが出てくる可能性もある。

肝心の外国人が日本をどう見ているのか、どういうつもりで日本に来ているのか、それこそ日本で老後まで生活しようと思ってきているのか、それとも一定の年月で区切ってというつもりで来ているのか、それによって外国人にとって都合のいい受け入れ方、というのも変わってくるはずではあるが、肝心の外国人の意向というのが

取り上げられておらず、放送法第四条一項四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」に照らすとやや不十分といえるものであった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨  
特に問題なし

#### 検証者所感

##### ・コロナと GoTo

望月優大氏がスタジオで「あくまで GoTo 事業はトラベルにしても何にしても追加的な割引促進の部分がない、だけなので、じゃあ割引じゃない飲食どうなのか、旅行どうなのか、というところは、たぶん私も含めてなんですけれども、一般の方で、どうすればいいんだろうと思っている方はいっぱいいらっしゃると思うんですね、まあ総理自身もたくさん会食されているんですけれども、それっていいのか悪いのか判断できない状況になってしまっていると思うので、こうしてほしい、感染を抑え込むためにこういうことを協力してほしいということをもう少し明確に言葉にして伝えていただきたいなというふうに思います。」とコメントしているのが非常に印象的であったが、事業者はともかく私たち国民の側は、政府から「あれはしていいです、これはダメです」と線引きされることを望んでいるのだろうか。

今回のコロナの感染および重症化リスクというのは基礎疾患の有無や年齢、要するに基礎的な体力や健康状況の所で大きな差があるということが既にわかっている中で、私たち一人ひとりの置かれた状況もまた多様であり、そうした中で国によって一律の行動規制を線引きされる、というのは望ましいことなのだろうか。

あるライフスタイルをとっている人にとっては無理なく実現できるような行動規制でも、そうでないライフスタイルからすると厳しい、みたいなことはあるだろう。

それこそ、各自の置かれた状況に応じて日常生活に支障をきたさない範囲で行動していく、ということしかないだろうし、それを踏み越えて国民に対して一律に行動規制をするということになれば、それこそ日頃 NEWS23 でも主張している「多様性の尊重」だとか、そうしたものに真っ向から反する事態になるように思うのだが、そのあたりはどう考えているのだろうか。

また、小川キャスターの「具体的な言葉での発信をいただきたいところなんですけれども GoTo このままでいいのかという国民の疑問に答えたという意味ではよかったのかもしれませんが、星さんこのタイミング、このやり方というのはどうだったんでしょうか。」というコメントに対して星キャスターが「そうですね、色々対応があるんです、給付金と違って GoTo というのは人の移動によって経済を回そうという事業ですよ、ですからやっぱり感染が収まってからやるというのが元々の原点だったのに、感染が続いているのに GoTo も続けちゃったという、まあ菅総理の肝煎りだったということもあって、中々見直しができないでズルズルと見直しが遅れたというのが現実だと思いますね。」と返していたが、それではどういうやり方であればよかったのだろうか。

おそらく NEWS23 としては、もっと早い段階で見直しをするべきという話なのだろうが、実際に見直しをしてこなかった中で、あの時点で中止に持つていくのであれば、どういう中止の仕方が良かったと考えているのかは気になるところである。

・コロナと外国人

星キャスターが「あの、望月さんがずっと取材されているテーマなんですけれども、根本的にはその外国人の人を労働力としてだけ見るっていう発想を改めてね、やっぱり地域社会の一員、家族もいる、学校にも通う、病気もする、地域社会の一員として一緒に暮らすんだという発想に転換していかないですかね、これだけ外国人の人がこれから増えていきますからね、そういう転換が急がれると思いますね。」とコメントしていたが、「地域社会の一員」となるということは、それだけ地域社会の面倒なことにも巻き込まれる、という可能性もあるとは言えないだろうか。

そもそも日本人だって、いわゆる転勤族や単身赴任というのは住んでいる地域に対して自分も「地域社会の一員」だと思っているのだろうか。そうした人が「地域社会の一員」として受け入れられる（代わりに地域社会への貢献も同時に求められる）というのを望むのだろうか。私たち日本人だって、会社都合での転勤で例えば2～3年後には引っ越すつもりで来た地域から「地域社会の一員」として受け入れられて、地域社会への貢献を求められるというのは、負担感を抱くのではないだろうか。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年12月17日
出演者：星浩、小川彩佳、村瀬健介、山本恵里伽、石井大裕		
検証テーマ：コロナの感染者、桜を見る会、二階派の忘年会中止、菅総理が夜会合を見合わせ		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの感染者</li> <li>・最強寒波で新潟や群馬で記録的大雪</li> <li>・桜を見る会</li> <li>・MISIAさんが支援を続けるスペシャルオリンピックス</li> <li>・木村花さんを抽象した男を書類送検</li> <li>・Boaさんが薬物を無許可で韓国に持ち込んだ疑いで取調べ</li> <li>・長野県での4人死亡火災の火元がストーブと判明</li> <li>・二階派の忘年会中止</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・菅総理が夜会合を見合わせ</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの感染者：結論→他の放送日との比較が必要</li> </ul> <p>小川キャスターの「まずお伝えするのは連日お伝えしています新型コロナウイルスをめぐるニュースですが、東京都の感染者が822人ということで過去最多を大幅に更新してしまいました。こうした事態に小池都知事は年末年始にコロナ特別警報を出しまして、これまで以上に危機感を持つ必要があると訴えました。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>"小池百合子（東京都知事）「年末年始を感染拡大をストップさせるための特別な時期にしなければならない、年末年始、コロナ特別警報、これを発出いたします。」</p> <p>ナレ「東京都の今日の新規感染者は822人、昨日の過去最多だった678人を144人も上回り、一気に800人台に達しました。」</p> <p>街の声A「ああいやびっくりしました。」</p> <p>街の声B「人数がなんか、600人くらいだったのにそれが一気に800人くらいになって、ウワアってなりました。」</p> <p>街の声C「やっぱり人がぜんぜん前と比べると増えているからまあしょうがないと言えしょうがないのかな。」</p> <p>街の声E「800とか出ちゃうと逆に一人ひとりの意識でどうにもならない感がちょっと出ちゃって、で結果こうなる。」</p> <p>ナレ「年末年始、コロナ特別警報を出した小池都知事。」</p> <p>小池百合子「更には年末年始の混雑を防止するために休暇の分散取得をお願いいたします。大規模施設でのイルミネーションイベントにつきましては停止や点灯時間の短縮などの取組みをお願いいたします。」"</p>		

"ナレ「午後に開かれた東京都のモニタリング会議、専門家は最大限の危機感を示しました。」

大曲貴夫（国立国際医療研究センター長）「これまで棄権したことのない非常に高い値で水位をしており、最大限の感染防止対策を早急に講じる必要がございます。」

ナレ「東京都の幹部はこう漏らします。」

都の幹部「勝負の三週間は完敗ですよ。都内の緊急事態宣言のようなことも考えていけないといけない。」

ナレ「都の分析では今の状況が続けば、一ヶ月後には一日あたりおよそ 1100 人の感染者が出るとして、東京都は医療提供体制の警戒レベルを初めて四段階で最も深刻な大勢が逼迫しているに引き上げました。」

猪口正孝（東京都医師会副会長）「緊急性の高い重症患者だけでなく、中等症以上の新規入院患者の入院調整も極めて難航しています。」

ナレ「東京都が現在確保しているとしている病床は現在 3000、専門家からは今週、入院患者が一時、2000 人を超える非常に高い水準まで増加し、重症患者らの入院調整が極めて難航していることなどが報告されました。」

猪口正孝「医療側、医療提供体制側には余力の部分はもう全部使った、後は転用していくということです。とにかく患者さんを減らすしかないと思います、以上です。」

"ナレ「東京都は医療機関に対し 4000 床の確保を要請、さらに基礎疾患がない 70 歳未満の感染者は病院ではなく宿泊療養施設での受け入れを検討していく方針です、感染拡大が続くのは東京だけではなくありません。神奈川県川崎市でも過去最多を更新、全国では 3207 人を数え、初めて 3000 人台を超えた先週土曜日を大きく上回りました。厚生労働省の専門家組織は昨日、こう指摘しています。」

脇田隆字（アドバイザーボード座長）「新規感染者数が一旦高止まりをしまして、その後、また再度増加に転じています」

ナレ「昨日、示された気になる数字があります、ひとりの感染者から何人に感染したかを示す、実効再生算数という指標です、一人から一人の場合は 1、一人から二人に伝染った場合は 2 になります。先月末の時点で最も高かったのは広島で 2.4、この指標だけ見れば東京より深刻な地域が各地にあるのです。感染者が増加する中、年末年始を控えて需要が高まっているのが民間の検査キットです。都内に明日オープンするドラッグストア、入口の目の前のスペースに並べられていたのは PCR の検査キットです。」

岡野裕也（新宿三丁目店）「年末ということなのでお客様が安心して帰省できるようにキットを販売しております。」

ナレ「値段は 15000 円、購入者や自身で唾液を採取し、指定のクリニックに輸送し、検体到着後、結果は 24 時間以内にメールで通知します。」

岡野裕也「陽性反応だった場合もクリニックの方から保健所の方に通知のほうが行きますので。」

ナレ「検体の採取から結果の判定まで全て自分でできるキットもあります。こちらは比較的効果が PCR 検査ではなく交代や抗原を調べるもの、血液などを採取し、試薬と混ぜれば 20 分程度で結果がわかります。一回分が 1980 円、五回分から購入できます。」

川村拓史（MicroBioMedJapan 代表取締役）「もっと広がりを見せて、日本のみなさんがですね、自身でそういった気軽に検査できる文化が根付けばですね、もっともっと、例えばワンコインだとか、安くしていけるとは思います。」

ナレ「民間の検査が広がる中、注意が必要なのが陽性の結果が出た場合です。厚生労働省は陽性の場合、医療機

関で公的な検査を受けるよう、呼びかけています。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返し広げられた。

"小川彩佳「ここで全国の感染状況を確認します。山本さん。」

山本恵里伽「はい、今日、全国で確認された感染者の数は 3207 人と過去最多を更新しました。そして亡くなった方、36 人、重症の方 605 人となっているんですね、今日 800 人を超えた東京なんですが、その内訳を年代別に見ていきたいと思います。もっとも多いのが 20 代、25.5%、そして 60 代以上の方 17.8%となっているんですね、これを第二波のときにもっとも感染者が多かった 8 月 1 日と比べてみると 20 代の割合、減っているんです、一方 60 代以上の割合増えている、この数字から見ても分かるように全世代に感染がひろがっていることがわかります。」

小川彩佳「そして年代だけではなく全国への広がりというのも気がかりなんですね、こちら、勝負の三週間と呼びかけられた、先月の 25 日までの一週間で昨日までの一週間で感染者がどれだけ増えているのか減っているのか調べてみたんですが、こちら赤で示しています 30 の都府県で感染者が増えていることがわかりました。この中で特に高知では 30.2 倍、広島では 13 倍と大幅に増加しているんです、一方でこの色が塗られていないところは減少または横ばいの地域だったんですが、感染拡大が深刻だった北海道では 0.66 倍ということで減少傾向にあります、星さんこの現在の感染状況というのはどうご覧になりますか。」

星浩「そうですね、まず今日は東京の 822 人、これは政府の中でも大変な衝撃を持って受け止められました、更にですね、高知広島などの地方にも広がっているんですね、一方でその北海道の 0.66 倍これはやっぱり早めの対策をすればある程度抑えらるということを実際に示したものだということなんですね、ですから今後も有効な手を早めに打てば大丈夫ということなんですね、そうした中で東京の拡大というのがこれからどんどん広がっていくようですとね、その GoTo 事業の年末年始の停止だけで果たして済むのかどうか、そういうのが政権の中の今最も大きな不安材料だと思いますね。」

このトピックについて当てられた時間は 555 秒で、今回はゲストを招き意見を伺うということにはなかった。このトピックについては他の放送日も併せての評価が必要と考えられる。

・桜を見る会：結論→特に問題なし

小川キャスターの「続いてのニュースに参ります、桜を見る会の前夜祭をめぐる安倍前総理側の費用補填問題で自民党側が安倍氏の国会招致を検討していることが党幹部への取材でわかりました。」とのコメントを受けて、VTR とともにナレーションによって「桜を見る会の前夜祭は安倍前総理の支援者らが 5000 円の会費を支払って参加していましたが、去年までの 5 年間で会費の総額を超えた 800 万以上を安倍氏側が補填した疑いが持たれていました。安倍氏は前夜祭の参加費用について全て参加者の自己負担だと国会で説明してきましたが、野党側は国会答弁は全くの嘘だった、などとして、安倍氏を国会に招致し、説明させるよう与党側に求めてきました。自民党幹部の一人は『何らかの説明をしていただく必要はある』と話していて、自民党は早ければ年内にも安倍氏を国会に承知することを検討しているということです。与党側は捜査の進展を考慮しながら安倍氏の国会招致について野党側との競技に臨むものと見られます。」とのことが伝えられた。

これを受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返し広げられた。

"小川彩佳「星さん、安倍前総理の国会招致が現実味を帯びてきましたね、」

星浩「そうですね、刑事事件はまあ刑事事件ですが、それとは別に安倍総理は国会で補填はしていないという証言をまあ野党側の集計だと 30 回くらいしているんですね。」

小川彩佳「30 回。」

星浩「それが全て虚偽だった可能性が大きくなるわけで、与党の中にも国会の権威を傷つけるという意見も出始めていますね、そういう形で、国会招致ということになって早ければ年内ということになりますね。まあ安倍総理は三ヶ月前まで総理大臣だったわけで、その三ヶ月たった今、特捜部の調べを受けるという異常な事態人なったわけですよ。まああのそういう責任は非常に重大ですので、安倍総理もそこは考えて誠実に証言して貰いたいと思いますね。」

このトピックについて当てられた時間は 123 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・二階派の忘年会中止：結論→特に問題なし

昨夜の放送での訂正について山本キャスターから「ここで訂正です、昨日放送した新型コロナウイルスをめぐるニュースの中で自民党二階派の忘年会が行われる予定だった店として紹介されたのは別の店舗でした、お詫びして訂正します。」と伝えられた。

このトピックについて当てられた 17 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・菅総理が夜会合を見合わせ：結論→特に問題なし

小川キャスターの「菅総理が今夜予定されていた夜会合への出席を見送りました。大人数での会合が批判されたことを考慮したものと見られます。」とのコメントを受けて、VTR が取り上げられるとともにナレーションによって「菅総理は今夜、総理官邸を出て、衆議院の会館にある自信の事務所を出て、その後帰宅しました。複数の関係者によりますと会合が予定されていたものの参加を見送ったということです、菅総理は 14 日、自民党の二階幹事長ら 8 人程度で会合に出席し、与野党から批判を受けたため、昨日、真摯に反省するとコメントしていました。今夜の会合出席見送りはこうした批判を考慮したものと見られますが、政府関係者の一人は『今後もしっかりと夜会合に行かないわけではない』と話しています。」とのことが伝えられた。また、VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「菅総理、今後の夜の会食は見合わせていく方針なんですか。」

星浩「ええ、会合の数を絞るようですね、菅さんは官房長官の時から 2 階建てと言いましたね、夜はその二箇所の会合をはしごして色んな情報収集にあたっていたんですが、まあ総理大臣と官房長官は違いますからね、総理大臣になったからにはですね国民にその自粛を求める立場ですよ、それからコロナの感染の危険性もありますからね、そこはもう最小限の会合にして、コロナ対策で知恵を絞るという時間を作ったほうがいいと思いますね。」

このトピックについて当てられた時間は 89 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・コロナの感染者

コロナの感染状況について山本キャスターによって「全国で確認された感染者の数は 3207 人と過去最多を更新しました。そして亡くなった方、36 人、重症の方 605 人となっているんですね、」と伝えられたが、重症者の増減については毎度のことであるが、減少分についてが全く説明されていなかった。死亡による減少なのか、それとも回復による減少なのか、どちらかなのか、というのは非常に重要な違いであると思うが、そうした点が視聴者に伝えられないとなると、視聴者に対してコロナについて誤った印象を与えてしまう恐れもあるのではないだろうか。

また、実効再生算数についても VTR 中ではナレーションによって「昨日、示された気になる数字があります、ひとりの感染者から何人に感染したかを示す、実効再生産数という指標です、一人から一人の場合は 1、一人から二人に伝染った場合は 2 になります。先月末の時点で最も高かったのは広島は 2.4、この指標だけ見れば東京より深刻な地域が各地にあるのです。」と伝えられていたが、VTR 中の画像では東京の実効再生産数は 1.0 と伝えられていた。なぜ、VTR のナレーションではこの東京の実効再生産数が 1.0 ということ伝えなかったのだろうか。コロナが深刻であるという結論を弱めるような事実を意図的に小さく取り上げているようにすら見受けられる報じ方であった。

・桜を見る会

星キャスターはスタジオで「安倍総理は三ヶ月前まで総理大臣だったわけで、その三ヶ月たった今、特捜部の調べを受けるという異常な事態になったわけですね。まああのそういう責任は非常に重大ですので、安倍総理もそこは考えて誠実に証言して貰いたいと思いますね。」とコメントしていたが、そもそも日本を始めとする文明社会の法治国家では「無罪推定の原則」というものがある。特捜部の調べを受けるということ事態は以上かもしれないが、捜査を受けている時点では責任があるとは言えないだろう。責任があるといえるのは捜査および裁判の結果として有罪が確定したときである。まだ捜査段階でしかないのに「責任は非常に重大」などというコメントをするのは非常に無責任であろう。



# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年12月18日
出演者：小川彩佳、村瀬健介、山本恵里伽、石井大裕		
検証テーマ：コロナ感染、調布市の道路陥没、ミサイル防衛システム 桜を見る会、NTT ドコモが大容量プランでも値下げ発表		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関越自動車道の立ち往生が解消</li> <li>・ コロナ感染</li> <li>・ 調布市の道路陥没</li> <li>・ ミサイル防衛システム</li> <li>・ 桜を見る会</li> <li>・ 伊豆諸島沖合で地震が相次ぐ</li> <li>・ NTT ドコモが大容量プランでも値下げ発表</li> <li>・ 加藤シゲアキさんに聞く小説「オルタネート」で描く青春</li> <li>・ スポーツ報道</li> <li>・ 天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ感染：結論→他の放送日との併せての評価が必要</li> </ul> <p>"小川彩佳「続いては新型コロナについて山本さん、」</p> <p>山本恵里伽「はい、今日の新型コロナ感染者は2834人、連日高い水準で推移しています。年末年始が近づく中で野党からは緊急事態宣言を求める声が上がりました。」"</p> <p>麻生太郎（財務相）「会食だけ気をつければいいってもんじゃないんじゃないの。」</p> <p>"ナレ「新型コロナの感染拡大が止まらない中、菅総理が5人以上で会食していたことについて、こう述べた麻生財務大臣。さらに。」</p> <p>記者「会食のやり方ということだと。」</p> <p>麻生太郎「やりかた、会食のやり方家族が多いところはどうするんです、6人家族だったら、飯は一緒に食うなということ？あなたの意見ですか？よく定義が分かりませんので、お答えしかねます。」"</p> <p>ナレ「過去最多となった昨日に続き、今日も全国で2834人と高い水準で推移している新規感染者数、重症者数は昨日から4人増え、609人となりました。GoTo事業の一時停止だけで年末年始を乗り切れるのか、野党からは限定的な緊急事態宣言を求める声。」</p> <p>枝野幸男（立憲民主党代表）「地域を絞った中での緊急事態宣言を一刻も早く決断をするよう政府に求めてまいりたい、という不逞に今、意見が一致しました。」</p> <p>"ナレ「今日、神奈川県黒岩知事は西村経済再生担当大臣が出席した全国知事会の席で緊急事態宣言について意見交換したことを明かしました。」</p>		

黒岩祐治（神奈川県知事）「（西村大臣から）緊急事態宣言と行ったことも、視野に入れていかないといけないんじゃないかな、そういったことも想定しながらですね、色々の形たちで今の推移を見ていかないといけないんじゃないかな、そんな話もありました。」 "

"ナレ「これに対し、西村大臣は。」

西村康稔（経済再生相）「何としても緊急事態宣言を出すような儒教を避けるためにもですね、事業者の皆さんや国民の皆さんのご協力を改めてお願いしたい。」 "

"都庁職員「私たち若い世代が気をつけて、コロナを食い止めましょう。」

ナレ「昨日 822 人と過去最多を更新した東京都、今日の新規感染者数は 664 人と過去三番目の多さです、入院患者数は緊急事態宣言解除後、過去最多となりました。重症者用病床 8 床のうち 7 床が埋まっているという都内の大学病院。昨日、東京都の医療提供体制の警戒レベルが 4 段階で最も高い赤に初めて引き上げられました。現場からの必死の訴えです。」

荒井裕国（東京医科歯科大学病院副病院長）「感染者の数が減らないと此処から先の解決策というのは出てきおないんです、ここから先 10 床とかベッドを一気に増やせと言われてたら、それはもう無理です。一般診療をやることは無理です。」 "

"ナレ「アメリカ製薬大手ファイザーは今日、新型コロナウイルスワクチンお承認申請を行いました。国内でのワクチン申請は初めてで審査の手続きを簡潔にできる特例承認を求めているということです。」

田村憲久（厚労相）「まあ承認されればでありますけれども、なるべく早くですね、接種できるように。」

ナレ「承認されると早ければ今年度内に接種が始まる可能性があります。」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「今日の新型コロナウイルスの感染者は全国で 2834 人確認されています、山本さん詳しくお願いします。」

山本恵里伽「はい、今日は埼玉県で 201 人と過去最多を更新しました。そして千葉県でも過去最多と並ぶ 150 人となっているのです。東京都は 664 人だったわけですが年代別に見ていきます、20 代が最も多く 185 人、次いで、30 代が 139 人、重症化リスクが高い 65 歳以上の方は 83 人となっています。一方で入院患者数です 2054 人、これは緊急事態宣言解除後最多の数字です。」 "

小川彩佳「医療は逼迫し、通常医療も圧迫されている、ますます深刻な状態です。」

このトピックについて当てられた時間は 301 秒だった。

今回の放送ではゲストを招いて意見を聞くということではなかったが、このトピックについては今後も注視および他の放送日との総合的判断が必要と考えられる。

・調布市の道路陥没：

小川キャスターの「さて続いてなんですが、東京調布市の突然道路に大きな穴が空いた問題です、有識者委員会は今日、ネクスコ東日本による地下トンネル工事が要因の一つだとする中間報告がまとめられました。地下深くで行われる工事の在り方が今後見直されるきっかけになるかもしれません。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「今年 10 月、東京調布市の住宅街で突如道路が陥没し、深さおよそ 5 メートルの大きな穴が出現、直ぐ側

の地下でも相次いで空洞が見つかりました。いずれの現場も地下 47 メートルの場所でネクスコ東日本による東京外環高速道路のトンネル工事が進められていました。住民は家の中でも強い振動を感じていたと言います。」  
近田真代（空洞の近くに住む）「一番振動がひどかった時にこれがかなり揺れたので、気持ち悪くなってしまっ  
て仕方なくて。」

ナレ「先月の住民説明会では陥没と空洞とトンネル工事の因果関係が問われましたが、ネクスコ側は調査中と繰り返していました。そして、今日の中間報告で。」

加藤健治（ネクスコ東日本関東支社建設事業部長）「今回トンネル工事が陥没と因果関係があった、誠に申し訳  
ございませんでした。」

ナレ「現場は特殊な地盤とした上で、シールドの芯による掘削工事が陥没や空洞の要因の一つである可能性が高  
いと認めたのです、この中間報告は地下深く行われる工事の見直しに繋がるかもしれません。」 "

(CM)

"ナレ「東京調布市で道路の陥没や地下の空洞が相次いで見つかった問題、要因の一つと言われる外環道工事は地  
表から 40 メートル深い大深度地下で行われていました、地権者の同意なく工事ができる通称大深度地下法に基  
づくものです。」

武内更一（外環道訴訟原告弁護団、弁護士）「t 化 40 メートルより深いところっての八条の土地の権利者に対  
して損失を生じないっていうのが前提になっているんですが、だから同意も得なくていいし補償もしなくてい  
い。」

ナレ「地下 40 メートルより深いところの工事は地表への大きな影響がないことを前提とされていますが。」

武内更一「実際に地表に影響を及ぼしたという事象が起きたということは大深度法的前提が崩れた、リニア新幹  
線も都市部では大深度地下を同じくシールドマシンでほってトンネルを作ってそこに通す計画になっています。  
同じ問題が生じてくると思います。」

ナレ「ネクスコ東日本は住宅に損傷が確認された場合、個別の状況に応じ、保証していく方針です。」 "

このトピックについて当てられた時間は 315 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ミサイル防衛システム：結論→特に問題なし

小川キャスターの「さて続いて日本のミサイル防衛についてです。」とのコメントおよび山本キャスターの「イ  
ージスアショアの配備断念から半年、政府はイージスアショアに代わりイージスシステム搭載艦二隻を新たに作  
る他、飛距離の長いミサイルの開発を行うことを決めました。その狙いとは。」とのコメントを受けて、以下に  
朱記したような VTR が取り上げられていた。

"岸信夫（防衛相）「引き続き、着実に防衛力の強化を図ってまいります。」

ナレ「配備を断念した地上型のミサイル迎撃システムイージス・アショア。この代替策として、今日政府はイ  
ージスシステムを乗せた新たな艦艇二隻を作ること決めました。また、焦点となっていた、他国の弾道ミサイル  
の発射拠点などを破壊する敵基地攻撃能力については議論が先送りされました。その一方で、ミサイルの飛距離  
を伸ばす方針を盛り込みました。これはスタンドオフミサイルと呼ばれるもので、陸上自衛隊が保有する地対艦  
ミサイルの射程を大幅に伸ばして、敵の射程圏外から攻撃できるようにするものです。このミサイルを開発する  
理由について自衛隊制服組トップである統合幕僚長を務めた河野氏は」 "

河野克俊（前統合幕僚長）「向こうの打ってくるミサイル、届くミサイルの外側からわれあれが伐つということは自衛隊の部隊の安全を確保しつつミサイルを打つことができる、ということなんですね。世界のミサイルもどんだんどん射程が延伸していますので、それに対してやっぱり日本も対抗するためにはその射程の向こうの伸びた射程に対してやはり対抗する必要があるという流れだと思います。」

"ナレ「野党がこのミサイル導入について事実上、敵基地攻撃ができることになると指摘していることについては。」

河野克俊「敵基地攻撃についてはやっぱり相手の敵基地に届くためのミサイルが必要なのは事実ですよ。そういう意味ではピースではあります。ただこのピースがあればすぐできるという話ではないです。抑止力というのはある意味心理戦ですよ、ですから相手が日本を攻撃すれば痛いしっぺ返しを食らうぞということを気持ちにさ焦れば、日本を攻撃することの可能性は低くなるんですよ。」 "

"ナレ「政府は」

記者「相手基地の反撃に使用されることはないといい切れるのかどうか、政府の見解についてお伺いします。」

加藤勝信（官房長官）「我が国のスタンドオフ防衛能力を強化するためのものであり、いわゆる敵基地攻撃を目的としたものではないとされていると承知をしております。」 "

このトピックについて当てられた時間は 189 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・桜を見る会：結論→特に問題なし

山本キャスターの「桜を見る会の前夜祭をめぐり安倍前総理は今日、誠実に対応していきたいと述べ、国会で説明する考えを明らかにしました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"ナレ「安倍氏側は前夜祭をめぐり、開催費用を 800 万円以上補填した疑いが持たれていて安倍氏は今日、記者団の取材に次のように述べました。」

安倍前総理「現在、検察で捜査中ですが、結果が出次第、誠意を持ってお答えをさせていただく、もちろん国会に対しても誠実に対応していきたい」

ナレ「自民党は今月 25 日か 28 日に原則非公開の場で安倍氏から説明を受けることを検討していますが、野党側は公開の場である予算委員会での参考人招致を求めています。」 "

このトピックについて当てられた 53 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・NTT ドコモが大容量プランでも値下げ発表：結論→特に問題なし

ナレーションによって「NTT ドコモが既存のプランに付いて値下げを発表です、ドコモは現在 5G が使えてデータ容量が 100 ギガバイトのプランを 7650 円で提供していますがこの料金を 1000 円値下げしデータ容量も無制限とします、また 4G で 30 ギガ使えるプランも容量を倍増させた上で 600 円値下げします、値下げは来年 4 月からの予定です。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた 30 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

検証者所感

・コロナ感染

VTR ではナレーションで「今日も全国で 2834 人と高い水準で推移している新規感染者数、重症者数は昨日から 4 人増え、609 人となりました。」と伝えられていたが、重症者数の純増純減はわかったが、実際には重症者が何人新たに発生し、何人が重症から死亡し、何人が回復して、その結果としての純増純減が何人なのか、という形で伝えなければ実際のところは伝わらないのではないだろうか。

こうした事実を伝えるに不十分な報道が続くと放送法第四条一項三号の「報道は事実をまげないですること」に反するという評価を下さざるを得なくなるように考えられる。

・ミサイル防衛システム

敵基地攻撃能力の保有が問題であるかのように取り上げられているが、敵基地攻撃能力を保有することがどうい問題であり、なぜ問題なのか、ということはあまり伝えられないように感じられる。

敵基地攻撃能力の何が問題なのだろうか。